

オンライン交流
参加者募集！

「MAKAN! きいてみよう
インドネシアの食卓」

9月18日 13:00~14:30 (開室 12:30~)

気仙沼図書館 2F 会議室

募集人数：5名程度

参加：無料

写真展示とオンライン交流

インドネシアの ふるさとごはん

Pameran foto dan pertukaran online

Masakan Indonesia di Kampung Halaman Jisshusei

2022年

9月18日① ~ 10月16日①

気仙沼図書館 (ユドヨノ友好こども館)

Perpustakaan Kesennuma 宮城県気仙沼市笹が陣 3-30

< 開館時間 >

火曜日~金曜日：9時から19時

土曜日・日曜日：9時から17時

< 休館日 >

9月19日、20日、23日、26日

10月3日、10日、11日

インドネシア、クラテンに住むヘルさんの炊いたごはん。
気仙沼での実習後、帰国して有機農法による米づくりを行っている。



実習生はふるさとでどんな料理を食べているの？ 2022年7月、再び気仙沼に住む実習生たちのふるさとへ行って来ました。

気仙沼に住むインドネシアからの技能実習生の写真と映像による展覧会を気仙沼図書館で最初に開催したのが2019年3月のこと。その後、みなとまつりインドネシアパレード、実習生のふるさとなどをテーマにした写真や映像による展示を定期的に開催してきました。

4回目となる今回は、インドネシアの食をテーマとした写真とオンライン交流からなる企画です。

私たちは2021年11月から、月に一度、第三日曜日に気仙沼市八日町の「くるくる喫茶うつみ」をお借りし、インドネシアカフェを開催しています。ここには地元の方も実習生も遠方からの方も訪れます。実習生たちはふるさとで過ごしてきたように、1杯のコーヒーで何時間でもゆっくりと仲間たちと時間を過ごし、あたかも気仙沼に月に一度インドネシアがやって来るかのような空間になっています。

本企画はこのインドネシアカフェでの取り組みを写真でご紹介するとともに、2022年7月に再びジャワを訪れ、そこで撮影した主に実習生の家族がつくったインドネシア料理の写真やレシピをご紹介しますことで、インドネシアと気仙沼とを食というかけ橋で結ぼうというものです。あわせて直接顔を見て話せる場として、インドネシアとのオンライン交流「MAKAN! きいてみようインドネシアの食卓」も企画いたしました。ぜひこの機会にご高覧、ご参加くださいますようよろしくお願いいたします。

■写真展示 9/18(日)~10/16(日)

毎月、気仙沼八日町で開いているインドネシアカフェのようすや実習生のふるさとで出していた手料理とそれを作った方の写真約10点による展覧会。
レシピやインドネシア料理がわかる解説も展示。

■オンライン交流 気仙沼図書館2F会議室

「MAKAN! きいてみようインドネシアの食卓」
9/18(日) 13:00~14:30 (開室・受付 12:30~)

募集人数：5名程度 参加：無料

どなたでもご参加いただけます。

※小さなお子様とご一緒でも参加できます。

気仙沼に暮らすインドネシアからの実習生の故郷のうち、最も多くの若者がふるさととする東ジャワはポノロゴの町にある実習生の研修機関「LPK BNS」と食をテーマにオンラインで交流します。また、月に一度開催している気仙沼八日町での「インドネシアカフェ」ともオンラインでつながります。日本語⇄インドネシア語通訳がつかます。

電話 070-5015-7180

メール chikyutaiwa@gmail.com

申し込み方法

以下をお伝えください

①お名前 ②お電話番号 ③年齢

つながる気仙沼プロジェクト Project Persahabatan Kesenuma



気仙沼とインドネシアなど外国からのみなさんをつなぐ取り組みをしています！
詳しくはウェブで！



主催 | NPO 法人地球対話ラボ 共催 | 気仙沼図書館
助成 | 公益財団法人トヨタ財団、一般財団法人YS市庭コミュニティ財団、
宗教法人カトリック中央協議会 カリタスジャパン、
公益財団法人ノエビアグリーン財団
協力 | 気仙沼 YEG インドネシアフェスティバル、気仙沼インドネシア友好協会、LPK BNS、
くるくる喫茶うつみ、アチェ・コミュニティアート・ファウンデーション



気仙沼八日町くるくる喫茶うつみで月に一度開いているインドネシアカフェ

お問合せ・お申し込み： 070-5015-7180 chikyutaiwa@gmail.com

地球対話ラボ：渡辺

〒143-0023 東京都大田区山王 3-12-5